

1. 科目名 (単位数)	音楽科指導法 (2単位)	3. 科目番号	EDEL2315
2. 授業担当教員	下出 美智子		
4. 授業形態	講義、演習 (全員、個人、グループ)	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>本講義では、小学校教育における音楽科の役割、目標、指導内容、児童の音楽的発達について理解し、初等教育に従事する教育者として必要な指導法の基礎を身に付ける。</p> <p>具体的には、まず学習指導要領に記載されている音楽科の目標について理解する。次に、小学校音楽科の指導内容 (表現 [歌唱・器楽・音楽作り]・鑑賞指導の意義・留意点、共通事項) について理解する。</p> <p>それまでの学修内容を踏まえ、学習指導計画の意義、構成、内容の取扱い、音楽科の評価について理解し、指導案作成を行う。作成した学習指導案をもとに模擬授業を実施し実践感覚を高めるとともに、その振り返りを通して授業改善の視点を身に付ける。</p>		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 初等教育における音楽科の役割、目標を理解する。 2. 初等音楽科の指導内容と指導上の留意点を理解し、それぞれの領域の指導法を身に付ける。 3. 音楽の基礎的知識・技能を身に付け、教材研究を行うことができるようになる。 4. 児童の音楽的発達段階について理解する。 5. 情報機器及び教材を音楽科の授業において効果的に活用することができるようになる。 6. 学習指導計画の意義、構成、内容の取扱い、音楽科の評価について理解する。 7. 実践的な学習指導案を作成することができるようになる。 8. 模擬授業を通して授業実践の感覚を養うとともに、その振り返りを通して授業改善の視点を身に付ける。 		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	各回の授業に向けての資料講読や調べ学習。各回で学んだ内容をレポートとして整理する。音楽技能の習得。		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 小学校教員養成課程用 改訂版 最新 初等科音楽教育法 2017 年告示 「小学校学習指導要領」 準拠 音楽之友社、2020 年 3 月</p> <p>【参考書】 河口道朗 編著『音楽教育入門 — 基本理念の構築』音楽之友社 東京福祉大学編『教職科目要説 (初等教育編)』ミネルヴァ書房 東京福祉大学編『保育児童福祉要説』中央法規 文部科学省『小学校学習指導要領』東京書籍。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 初等教育における音楽科の役割、目標を理解している。 2. 初等音楽科の指導内容と指導上の留意点を理解し、それぞれの領域の指導法を身に付けている。 3. 音楽の基礎的知識・技能を身に付け、教材研究を行うことができる。 4. 児童の音楽的発達段階について理解している。 5. 情報機器及び教材を音楽科の授業において効果的に活用することができる。 6. 学習指導計画の意義、構成、内容の取扱い、音楽科の評価について理解している。 7. 実践的な学習指導案を作成することができる。 8. 模擬授業を通して授業実践の感覚を養い、その振り返りを通して授業改善の視点を身に付けている。 <p>○評定の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導案の内容 20% ・模擬授業の内容 30% ・授業への積極的参加度 20% ・学期末試験 30% 		
12. 受講生へのメッセージ	小学校教員として音楽科の授業ができるよう、課題意識を持って講義に臨んで下さい。また、表現することに苦手意識を持っている人も、心と身体で感じたことを、媒体 (言葉、動き、楽器) を使って外に表せるようになって下さい。		
13. オフィスアワー	授業内 (初回授業) で通知します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション (講義概要、学習目標、授業の進め方、成績評価についての説明) 『音楽教育の哲学』の文献講読と内容についてディスカッション。	事前学習	音楽科指導法用のファイルとノートを準備し講義に臨むこと。
		事後学習	『音楽教育の哲学』を熟読する。
第 2 回	小学校音楽の指導目標と指導内容① 学習指導要領の解説とその内容についてのディスカッション。	事前学習	小学校学習指導要領「音楽」と教科書 (pp. 8-25) を読む。
		事後学習	学習指導要領「音楽」の要点についてノートにまとめる。
第 3 回	小学校音楽の指導目標と指導内容② 学習指導要領の解説とその内容についてのディスカッション。	事前学習	小学校学習指導要領「音楽」と教科書 (pp. 8-25) を読む。
		事後学習	学習指導要領「音楽」の要点についてノートにまとめる。
第 4 回	小学校音楽の教科書分析 教育出版社、教育芸術社の教科書を使用して。	事前学習	小学校音楽の教科書に関する情報を収集する。
		事後学習	分析したことをノートにまとめる。
第 5 回	諸外国の音楽教育① カール・オルフ、エミール・ジャック＝ダール	事前学習	諸外国の音楽教育について情報を収集する。
		事後学習	ダルクローズ等の音楽教育の特徴をノートにまとめる。

	クローズ等		
第6回	諸外国の音楽教育② カール・オルフの音楽教育 (DVD 鑑賞と実演)。	事前学習	カール・オルフの音楽教育について情報を収集する。
		事後学習	カール・オルフの音楽教育の特徴をノートにまとめる。
第7回	子どもの音楽表現の実際① 小学校・特別支援学校の音楽授業の DVD 視聴と授業分析。	事前学習	音楽科の指導にあたり、教科書 (pp. 26-48、pp. 132-133) を熟読する。
		事後学習	DVD 視聴と授業分析の考察をノートにまとめる。
第8回	子どもの音楽表現の実際② 小学校・特別支援学校の音楽授業の DVD 視聴と授業分析。	事前学習	音楽科の指導にあたり、教科書 (pp. 26-48、pp. 132-133) を熟読する。
		事後学習	ビデオ視聴と授業分析の考察をノートにまとめる。
第9回	音楽科学習指導案の作成① 学習指導案の作成方法を学ぶ。	事前学習	学習指導案について教科書 (pp. 227-241) を読む
		事後学習	小学校音楽プログラム案 (プリント) を熟読する。
第10回	音楽科学習指導案の作成② グループ、又は個人で学習指導案を作成する。	事前学習	小学校音楽プログラム案 (プリント) を熟読する。
		事後学習	学習指導案を作成する。
第11回	音楽科学習指導案の作成③ グループ、又は個人で学習指導案を作成する。	事前学習	学習指導案を作成する。
		事後学習	学習指導案を作成する。
第12回	模擬授業 (グループ、又は個人) ① 作成した学習指導案に基づいて模擬授業を行い、その後全員でディスカッション。	事前学習	模擬授業に向けて教材研究を行い、発表の準備を整える。
		事後学習	模擬授業の反省、指導案の修正を行い提出する。
第13回	模擬授業 (グループ、又は個人) ②	事前学習	模擬授業に向けて教材研究を行い、発表の準備を整える。
		事後学習	模擬授業の反省、指導案の修正を行い提出する。
第14回	模擬授業 (グループ、又は個人) ③	事前学習	模擬授業に向けて教材研究を行い、発表の準備を整える。
		事後学習	模擬授業の反省、指導案の修正を行い提出する。
第15回	模擬授業 (グループ、又は個人) ④ これまでのまとめ	事前学習	模擬授業に向けて教材研究を行い、発表の準備を整える。
		事後学習	模擬授業の反省、指導案の修正を行い提出する。 「小学校音楽教育のあり方」についてのレポートを提出する。
期末試験			